

地域女性活躍推進事業【熊本県宇城市】

地域の実情と課題

市民意識調査によれば、女性の社会参画に関する意識高揚などこれまでの取組の成果と考えられるものがうかがえる一方で、固定的性別役割分担意識やそれに基づく社会慣行は依然として根強く残っており、固定的性別役割分担意識の解消、市の審議会等の女性登用率、ワーク・ライフ・バランスなどの課題がある。

事業の特徴

本市の課題解決に向けた事業として、女性のキャリア・アップ講座、講演会などばかりでなく、男性の意識改革を進めるための介護教室、家事講座などを開催した。また、市民向けの啓発イベントはコロナ禍で中止となったため、基調講演を予定していた講師の寄稿記事を全戸配布し、市民に向けて広く男女共同参画に関する推進と啓発に取り組んだ。

事業の効果

各セミナーのアンケート結果では参加者全員が、大変満足・満足という評価だった。特に家事講座では実際学んだ事を家でも実践したい(18人中13人)とう声も聞かれ、参加者に対して一定の効果があった。しかし、目標に掲げている市の審議会等の女性委員の割合は25.7%、固定的な性別役割分担意識に同感しない人の割合は78.2%、社会通念・慣習等で平等と感じる人の割合は16.1%と目標には達していない。

目的・目標

キャリアアップを目指す女性を対象にしたセミナーや男性の意識改革を図るための各種講座等を実施し、女性の活躍の推進を図る。
市の審議会等の女性委員の割合30%、固定的性別役割分担意識に同感しない人の割合80%、社会通念・慣習等で男女平等であると感じる人の割合30%

連携団体

宇城市男女共同参画社会推進委員会や宇城市PTA 連合会と連携し事業に取り組むとともに、市内企業クラブ、市内事業所、宇城地域人権危機管理連絡協議会へ周知し参加の協力を呼びかけた。

今後の課題

参加者に対しては一定の効果があったと考えられるが、コロナ禍の影響もあり参加者が想定していたより少なかった。今後はターゲットを絞り、開催方法や周知方法を検討するとともに、各種団体・市の各部署と連携を強化し参加者増を図る必要がある。

事業の概要



【女性のキャリア・アップセミナー】

「自分のキャリアを自分で描くキャリアデザインの描き方」と題として、仕事と育児や介護を両立しながらキャリアアップを目指す女性を対象にしたセミナーを実施。(参加者14人)



【男性介護教室】全4回

男性が介護に直面した場合を想定し①コミュニケーションと基礎技術、②介護用品の体験、③介護保険等の基礎知識④介護食調理の4講座を実施。(参加者延べ35人)

【男性の家事講座】全3回

男性に家事の基本を学んでもらうため①掃除・収納、②裁縫・アイロンがけ、③料理の3講座を実施。(参加者延べ18人)